

ヘルスケアビジネス事業化促進助成金の概要



(公財) 静岡県産業振興財団 TEL 054-254-4513
 フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター E-mail newfoods@ric-shizuoka.or.jp

事業内容	
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会において健康寿命の延伸が、人々の幸福実現に向けた最重要課題の一つとなっている。 ・高齢化や働き世代の生活習慣病などが増加する中、生活改善、予防サービス、美容、生きがいづくりの推進など、様々な観点から「ヘルスケア」への取組が人々の関心を集めている。 ・また、健康を基盤として、より豊かで輝く人生を志向する「ウェルネス」に対する意識も高まっている。 ・健康寿命延伸の市場創造及び産業育成は、QOLの向上、医療費の抑制、雇用拡大及び経済の成長に寄与することが見込まれる。
目的	事業化に向けた取組を行う中小企業者等を支援し、新たなヘルスケアビジネスの創出を促進する。
対象事業	心身の健康の保持及び増進、介護予防を通じた健康寿命の延伸に資する製品の生産若しくは販売又は役務の提供を行う「ヘルスケアビジネス」を対象とする。 ただし、医薬品・医療機器に関するものは除く。
対象者	県内に主たる事務所、事業所又は住所を有する中小企業者等
助成内容	事業化可能性調査 新たなヘルスケアサービスや製品の事業化を想定したビジネスプランについて、事業化実証の前段階において行う市場調査や効果検証など、事業が成立する可能性を検証するための取組 ・補助率 ½以内 ・限度額 200万円 ・期間 1年以内
	事業化実証 新たなヘルスケアサービスや製品の事業化を想定したビジネスプランについて、事業者が実施する実証を含む研究開発や販路開拓の取組 ・補助率 ½以内 ・限度額 500万円 ・期間 1年以内
助成対象経費	ア 直接人件費、イ 原材料費、ウ 機械装置購入等経費、エ 外注加工費、オ 技術コンサルタント料、カ 委託費、キ その他



デジタルヘルス
 デジタル技術を活用した栄養管理や運動など健康に資するウェアラブル機器やアプリの事業化など

ヘルス(ウェルネス)ツーリズム・ワーケーション
 テレワークや健康的な食事、アクティビティ等を組み合わせ利用者の健康意識や行動変容に資するプランの事業化など

介護予防・フレイル対策
 介護予防やフレイル対策に資する栄養バランスの取れた食事提供サービスや運動プログラムの事業化など

健康経営支援
 社員食堂で個々の健康状態に応じたメニューを提供し社員の生産性向上に資するサービスの事業化など

5月
 5/10～6/17 1次募集
 5/10～6/15 事前相談
 5/20 説明会

6月
 審査委員会
 交付決定

7月
 事業実施 (交付決定日～2/15)
 (10月頃 中間検査)

8月
 8/5まで 2次募集
 8/3まで 事前相談
 審査委員会
 交付決定

9月～2月中旬
 事業実施 (交付決定日～2/15)
 (10月頃 中間検査)

2月～3月頃
 実績報告
 完了検査

3月
 助成金支払